

2026（令和 8）年度

**特別選抜(編入学/社会人方式)
入学者選抜要項**

■工学部第二部（夜間部）

出願期間内に、以下のページにアクセスのうえ、出願開始してください

TDU 東京電機大学 インターネット出願サイト

<https://www.dendai.ac.jp/prospective-students/>

TDU 東京電機大学

■目 次

東京電機大学 アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）	1
2026（令和 8）年度 特別選抜（編入学/社会人方式）について	1
【Q&A】本選抜についてよくある質問	2
1. 募集人員.....	3
2. 入学者選抜日程	3
3. 出願書類.....	4
4. 出願方法.....	7
5. 出願資格.....	8
6. 試験会場.....	9
7. 試験内容.....	9
8. 試験当日に関する注意事項	10
9. 合格発表.....	11
10.入学手続	11
11.入学手続金および初年度の学費等	12
12.3 年次以降または 4 年次の学費等	13
13.「社会人課程（実践知重点課程）」	14
14.入学後に使用するパソコン	15
15.入学前準備教育の実施(前期日程の合格者対象).....	15
16.その他	15

■巻 末

- ・インターネット出願の手引き
- ・合否照会の方法
- ・入学手続の方法

■個人情報の取扱い

- ・出願および入学手続で提出いただいた個人情報は、「学校法人東京電機大学個人情報保護に関する規程」に従い、入学者選抜、合格発表、入学手続およびこれらに付随する事項、並びに統計的集計、高等学校等への情報提供（個人名は非公表）を行うために利用します。
- ・これらの業務の一部を、東京電機大学が指定した業者に委託することがあります。その場合、個人情報を委託業者に提供することがありますが、提供する情報は必要な範囲内に限定します。予めご了承ください。

■入学者選抜全般に関するお問合せ先

<お問い合わせ専用フォーム>

東京電機大学 入試センター



★お問い合わせは、**専用フォーム**からお願いします。

（回答までには日曜祝日・本学休業日をのぞいて、2、3 日程度要する場合があります。）

お急ぎの場合は TEL03-5284-5151 へお願いします。受付時間：平日・土曜 9:30～17:00 ※日曜祝日・本学休業日のぞく

◇お問い合わせに際しては、出願予定者の氏名、出願希望の入学者選抜名・学部/学科名、本学インターネット出願サイトのログイン ID（※既に取得済の方のみ）をフォーム内でお知らせください。

◇インターネット出願サイトの操作方法、入学検定料の支払方法、志願票の印刷等に関する質問は、E 楽サポートセンターまでお問い合わせください（お問い合わせ先はインターネット出願サイトに掲載しております）。

東京電機大学 アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

東京電機大学は、工学・理学・情報分野における科学技術に興味を持ち、志望する各学部・学科（学系）の教育方針やカリキュラム、研究の内容、求める学生像を十分理解し、本学の教育・研究理念である「技術は人なり」の精神のもと、卒業後、自立した科学技術者として社会への貢献を目指す学生を求めます。

なお、本学では、各学部・学科（学系）のアドミッション・ポリシーを踏まえて、高等学校等の課程や実社会で学んだ以下の学力の3要素を総合的・多面的に評価するため、多種多様な入学者選抜を実施し入学者を受け入れています。

- 1 高等学校等の課程で学ぶ知識・技能（特に外国語、数学、理科、国語など）
- 2 思考力・判断力・表現力等の能力
- 3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

2026（令和8）年度 特別選抜（編入学/社会人方式）について

本学では、建学の精神「実学尊重」、教育・研究理念「技術は人なり」を掲げ、技術で社会に貢献する人材の育成を目指しています。

特別選抜（編入学/社会人方式）では、現在就職している者または就職が内定している者、以前就職していたが現在一時的に離職している者、更にこれに限らず保護者の庇護下になく、社会との関わりを持ちながら社会を構成する者も広く「社会人」として捉え、これらの者が「学び直し」や「キャリアアップ、スキルアップ」を求めて入学を希望する場合に、実社会で学んだ「学力の3要素」を総合的・多面的に評価したうえで学修機会を提供することを目的に、選考方法や募集人員等を定めて実施します。

- ※ 特別選抜（編入学/社会人方式）においては、学部・学科ごとの評価方法により、上記の「学力の3要素」の1、2、3を主な評価対象とします。
- ※ 学部・学科ごとのアドミッションポリシーについては、本学 WEB サイト（[こちら](#)）よりご確認ください。

＜アドミッションポリシー＞



【Q&A】本選抜についてよくある質問

Q. 出願時に編入学希望年次を選択しますが、合格した場合、希望した年次に必ず編入学できますか？

また、希望の年次に編入学するためには、どのような科目を履修し、何単位を修得している必要がありますか？

- A. 本学入学前に履修した科目の状況によるため、明確な単位数はお答えできません。したがって、3年次に編入学を希望する場合であっても、3年次配当の科目を履修するために必要な専門知識および技能等が不足していると判断した場合は、2年次への編入学となる可能性があります。

本学の開講科目については、本学ホームページの学生要覧に記載された「授業科目配当表」を参考にしてください

(https://www.dendai.ac.jp/about/campuslife/youran/tokyo_senju.html)。

Q. これまでに履修した全ての科目が単位認定されるのですか？

- A. 単位認定に際しては出願書類（成績証明書および講義要目（シラバス））を基に、他の高等教育機関等で修得した科目が本学開講科目の学修内容に相当するかを科目ごとに判断いたします。したがって、これまでに履修した全ての科目が単位認定されるわけではありません。また、履修済の科目が本学開講科目と対応していても、入学後の学習指導計画や単位認定の総数などから総合的に判断して、単位認定をしない場合もあります。なお、高等専門学校の場合は、高等学校1年～3年に相当する科目については単位認定の対象とはなりません。単位認定の具体的な手続は入学後に行いますので、詳細は入学後に教務担当窓口へお問い合わせください。

Q. これまで学んできた専門分野とは異なる分野の学部・学科に出願できますか？

- A. 出願資格を満たしていれば出願は可能です。ただし単位認定される科目は大幅に少ないことが予想されますので、3年次編入を希望しても2年次編入での合格となる場合や、不合格となる場合があります。

なお、工学部第二部における専修学校専門課程（専門学校）からの編入学については、希望する編入学年次に関わらず、当該課程において入学希望学科と同系統の専門分野を修めた者であることが望ましいです。

Q. 認定できる単位数の目安を事前に教えてもらえますか？

- A. 入学前の単位認定の確認は行いません。

Q. 現在、大学1年次に在学していますが、2年次編入学希望で出願はできますか？

- A. 出願資格に明記のとおり、2年次編入を希望する場合は、本年9月時点で、本学以外の大学に1年以上在学している必要があります（本年9月時点で、4月の入学時まで1年以上在学「見込み」の場合には出願できません）。

Q. 就業と学業の両立は可能ですか？

- A. 工学部第二部の授業は、平日 N5～N7 時限（16:30-21:20）および土曜日の N2～N6 時限（10:40-19:40）に開講されています。4年間で卒業するためには、平日の N6・N7 時限（18:10-21:20）および土曜日を中心に授業を履修する必要があります（土曜日に代えて、平日 N5 時限（16:30-18:00）の授業履修でも可となる場合があります）。詳細は大学案内（パンフレット）や、以下の工学部第二部の WEB サイトもご覧ください。

<https://www.dendai.ac.jp/about/undergraduate/kougaku2/>

Q. 仕事の都合上、平日（月～金）のうち出席できない曜日や時限があるのですが、それでも卒業は可能でしょうか？

- A. 所属学科・学年ならびに学生個人の履修科目・履修方法等の違いにより一概には言えませんが、平日（月～金）の N6・N7 時限（18:10-21:20）においては卒業に必要な科目の大部分が開講されていますので、この時間帯での授業に出席できない場合には、卒業ができない可能性が高くなるとお考えください（授業は原則として対面で実施します）。

1. 募集人員

キャンパス	学 部	学 科	募集人員		募集編入学年次※1
			前 期	後 期	
東京千住キャンパス	工学部 第二部	電 気 電 子 工 学 科	若干名	若干名	2・3 年次
		機 械 工 学 科	若干名	若干名	2・3 年次
		情 報 通 信 工 学 科	若干名	若干名	2・3 年次

※1 編入学希望年次は出願時に選択していただきます。ただし編入学年次は学部において判定し、合格発表時に通知します。

3 年次編入学希望であっても、出身校での履修内容等によって 2 年次編入学での合格となる場合があります。

2. 入学者選抜日程

内 容	前 期	後 期
事前審査受付期間 ※1	2025年 8月20日（水） ～ 2025年 8月25日（月）	2026年 1月 8日（木） ～ 2026年 1月13日（火）
出願期間	2025年 9月 1日（月） ～ 2025年 9月 5日（金） [当日消印有効] ※インターネット出願サイトの登録期間は、 9月 1日（月） 10 時～9月 5日（金） 17 時まで ・インターネット出願サイトからの出願登録後、入学検 定料の納入および出願書類の郵送が必要です。 ・出願書類の郵送は、郵便局窓口から「簡易書留・速 達郵送」で送付ください。 （郵便局窓口の営業時間をあらかじめ考慮のうえ、時 間に余裕を持って出願登録を行ってください。）	2026年 1月30日（金） ～ 2026年 2月 5日（木） [当日消印有効] ※インターネット出願サイトの登録期間は、 1月 30日（金） 10 時～2月 5日（木） 17 時まで ・インターネット出願サイトからの出願登録後、入学検 定料の納入および出願書類の郵送が必要です。 ・出願書類の郵送は、郵便局窓口から「簡易書留・速 達郵送」で送付ください。 （郵便局窓口の営業時間をあらかじめ考慮のうえ、時 間に余裕を持って出願登録を行ってください。）
受験票発行日 （マイページ上での発行）	2025年10月14日（火） 13時～	2026年 3月 3日（火） 13時～
試 験 日	2025年10月18日（土）	2026年 3月 7日（土）
合格発表日 （マイページ上での発表）	2025年10月27日（月） 13時～	2026年 3月19日（木） 13時～
入学手続金納入期限 （入学金、授業料等）	2025年11月21日（金） ※上記期日までに金融機関窓口から納入 （※詳細は、「 10. 入学手続 」「 11. 入学 手続金および初年度の学費等 」を参照）	2026年 3月25日（水） ※上記期日までに金融機関窓口から納入 （※詳細は「 10. 入学手続 」「 11. 入学 手続金および初年度の学費等 」を参照）

※1 事前審査については、「[5. 出願資格](#)」の「注意事項」を参照してください。

3. 出願書類

提出書類	摘要
① 志 願 票	インターネット出願サイトにて、出願登録および入学検定料納入後にマイページからダウンロード・印刷をしてください。 ※ 詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照。
② 志 望 理 由 書	本学 WEB サイトの特別選抜（編入学/社会人方式）専用ページ（※左記リンク先）より Word または PDF ファイルをダウンロード・印刷をしてください。 （本学所定書式以外は使用不可。） ・ 文字数は 400 字程度 ・ 手書きまたは Word 入力、いずれでも構いません。 ・ パソコンで入力する場合は、<Word ファイル>に所定の事項を入力後、印刷してください。（Word ファイルのレイアウトは変更しないでください。） ・ 手書きで記入する場合は、<PDF ファイル>を印刷後、所定の事項を記入してください。（黒ボールペンを使用してください。鉛筆や消えるボールペンは使用しないでください。） ・ 日本語を使用してください。
③ 履 歴 書	本学 WEB サイトの特別選抜（編入学/社会人方式）専用ページ※左記リンク先より Word または PDF ファイルをダウンロード・印刷をしてください。 （本学所定書式以外は使用不可。） 所定の事項を記入・入力してください。（捺印または署名が必要です。） ・ 手書きまたは Word 入力、いずれでも構いません。 ・ パソコンで入力する場合は、<Word ファイル>に所定の事項を入力後、印刷してください。（Word ファイルのレイアウトは変更しないでください。） ・ 手書きで記入する場合は、<PDF ファイル>を印刷後、所定の事項を記入してください。（黒ボールペンを使用してください。鉛筆や消えるボールペンは使用しないでください。） ・ 日本語を使用してください。
④ 学 業 成 績 証 明 書	出願資格に該当する出身学校長が作成したもの。 ① 卒業見込み者および 5.出願資格（6） によって出願する者 …出願開始日から遡って 3 か月以内に発行されたものであること。 ② 卒業生…卒業日以降に発行されたものであること。 ※ 単位修得状況が記載されている学業成績証明書を提出してください。
⑤ 卒 業 ・ 在 学 に 関 する 証 明 書 類	出願資格に該当する出身学校が作成したもの。 以下の①～③いずれかに該当する証明書類を提出してください。 ① 卒業見込み者…卒業見込証明書（出願開始日から遡って 3 か月以内に発行されたもの） ② 卒業生…卒業証明書（卒業日以降に発行されたもの） ③ 5.出願資格（6） によって出願する者…在学証明書（または在籍証明書、退学証明書） ※ ③の証明書は、在学期間および現学年（または退学年月・在籍期間・退学時学年）が記載されていること。休学経験者は休学期間も掲載されていること。出願資格の判断ができない場合は別途必要な内容が記載されている証明書を求めることがあります。

⑥ 講 義 要 目 (シ ラ バ ス) ※ 1	学業成績証明書に記載されている単位、修得科目のほか、学業成績証明書に記載されていない履修中の科目および履修予定の科目全てにつき、講義要目（シラバス）を提出してください。 ● 講義要目（シラバス）は、<u>実際に履修した年度</u>のもので、授業内容、授業時間数、評価基準等の詳細が記載されている必要があります。 ● 履修中の科目、履修予定の科目は、そのことがはっきりと分かるように付箋やメモ等を講義要目（シラバス）付してください。 ● 講義要目（シラバス）が電子媒体で配布されている場合は、該当部分を印刷して提出してください。 【事務処理の都合上以下の点にご協力ください】 ① 履修した学年毎にまとめて、順に並べてください。 ② A4 の用紙を用い、なるべく 1 ページ内に複数の科目がまたがって印刷されないようにしてください。 ③ ステープル等で結束せずに、クリップ留めにてご提出ください。
在 職 証 明 書 (出願資格 (7) に該当する者のみ 必須) ⑦ または 退 職 証 明 書 (出願資格 (8) に該当する者のみ必須)	勤務先より発行された、在職証明書、就職内定通知書、または退職証明書 ① 在職者の場合は、出願開始日から遡って 3 ヶ月以内に発行された在職証明書を提出してください。 ② 内定者の場合は、出願開始日から遡って 3 ヶ月以内に発行された就職内定通知書を提出してください（コピーでも可）。 ※ 上記いずれの証明書は、勤務先において人事関係の証明書を発行できる権限を持つ方の記名と捺印が必要です。また、次の事項が記載されている必要があります。 勤務先名／所在地／職種／入社年月日／勤続年数（※勤続年数は在職者の場合のみ） ③ 現在一時的に離職している者の場合は、これまでに勤務していた勤務先が、出願開始日から遡って 3 ヶ月以内に発行した退職証明書を提出してください。証明事項は「使用期間／業務の種類／その事業における地位」のみを請求してください。 ※ 「離職票」や「離職証明書」とは異なります。 ※ 退職後 2 年を経過した等の事由により退職証明書の発行を受けることが難しい場合には、入試センターまでお問い合わせください。
専 門 士 の 称 号 授 与 証 明 書 ⑧ (出願資格 (5) に該当する者のみ必須)	本学 WEB サイトの特別選抜（編入学/社会人方式）専用ページ（※左記リンク先）より Word または PDF ファイルをダウンロード・印刷してください。 （本学所定様式以外は使用不可） 出願開始日から遡って 3 ヶ月以内に出身学校長が記入したものを提出してください。
推 薦 書 ⑨ (任 意 提 出)	本学 WEB サイトの特別選抜（編入学/社会人方式）専用ページ（※左記リンク先）より Word または PDF ファイルをダウンロード・印刷してください。 （本学所定様式以外は使用不可） ・ 手書きまたは Word 入力、いずれでも構いません。 第三者からの推薦状を任意で提出することができます。（学校関係者、団体役員、法人役員等。ただし親族を除く。） 手書きまたは Word 形式の入力どちらでも構いません。（捺印または署名が必要です。）

※1 東京電機大学または東京電機大学短期大学を卒業した者については、講義要目（シラバス）の提出は必要ありません。

■出願書類についての注意事項

- ① 出願書類を受理した後は、原則として記載事項の変更および書類の返還はいたしません。
- ② 出願書類に不備がある場合、出願者または高等学校などに電話・メール等により個別連絡をします。
- ③ 出願書類に虚偽の記載および不正な申告があった場合は、受験および入学を認めないことがあります。
- ④ 出願書類が日本語・英語以外の言語で記載されている場合は、必ず公的機関（大使館、出身学校等）、または日本語学校等が、原本と相違ない旨を証明した日本語翻訳版を、原本とともに提出してください。なお受験生本人が翻訳したものは無効です。
- ⑤ 合格者の成績証明書と講義要目（シラバス）は、入学後の単位認定等においても使用します。
- ⑥ 出願者の履修状況等によって、追加の書類を提出するよう求めることがあります。
- ⑦ 出願資格に該当する出身学校が複数ある場合は、本学による合否判定（編入学年次判定を含む）および単位認定の資料として希望する分を提出してください。複数校分を提出しても構いません。

4. 出願方法

(1) インターネット出願登録方法

出願期間内に、本学のインターネット出願サイトからの出願登録を行ってください。

出願登録後、引き続き入学検定料の納入および出願書類の郵送をもって、出願手続きが完了となります。

詳しくは巻末の「インターネット出願の手引き」を確認の上、手順に従って出願してください。

(2) 入学検定料の納入

入学検定料：35,000 円

- ① インターネット出願登録時に、コンビニエンスストア、クレジットカード、ATM（ペイジー対応）のうち、いずれかのお支払い方法の選択が可能です。また、いずれのお支払い方法においても、別途、事務手数料が必要となります。事務手数料の金額はインターネット出願サイト上でご案内します。
- ② 詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照してください。
- ※ 上記で選択した方法以外によるお支払いは一切できません。

(3) 出願書類の郵送方法

- ① インターネット出願サイトのマイページから、「宛先ラベル」を印刷してください（「志願票」と一緒に印刷されます）。
- ② 各自で用意した角 2 サイズ以上の封筒に、「宛先ラベル」を貼ってください。
- ③ 出願書類をすべて封筒内に封入し、郵便局窓口から【簡易書留・速達郵便】で郵送してください。

(4) 受験票の発行および印刷

- ① 受験票発行日（「[2. 入学者選抜日程](#)」参照）以降に、インターネット出願サイトのマイページから各自でダウンロード・印刷（A4 サイズ、白黒・カラーいずれでも可）をしてください（本学から受験票の郵送はいたしません）。
- ② 印刷した受験票は、試験当日に忘れずに持参してください（紛失した場合、再度印刷が可能です）。
- ※ 受験票の発行方法は、巻末の「インターネット出願の手引き」を必ずご確認ください。

5. 出願資格

出願時において、以下の（１）～（６）のいずれか、かつ（７）～（９）のいずれかの条件を満たし、入学後も原則企業等に継続勤務し、人物、学業ともに優秀な者。

- （１） 大学を卒業した者、または 2026 年 3 月までに卒業見込みの者。
- （２） 短期大学を卒業した者、または 2026 年 3 月までに卒業見込みの者。
- （３） 高等専門学校を卒業した者、または 2026 年 3 月までに卒業見込みの者。
- （４） 高等学校専攻科（修業年限が 2 年以上、文部科学大臣が定めるその他の基準を満たす）を卒業した者、または 2026 年 3 月までに卒業見込みの者。
- （５） 専修学校専門課程（専門学校）を卒業した者（専門士または高度専門士の称号を付与された者）、または 2026 年 3 月までに卒業見込みの者（専門士または高度専門士の称号を付与される見込みの者）。

※当該課程において、志望学科と同系統の専門分野を修めた者であることが望ましい。

- （６） 【2 年次編入学希望者】

本学以外の大学において 1 年以上在学した者。

（2025 年 9 月時点で在学年数が 1 年未満の者は出願不可）

- 【3 年次編入学希望者】

本学以外の大学において 2 年以上在学した者、または 2026 年 3 月までに在学年数が 2 年に達する見込みの者。

- （７） 現在就職している勤務先の在職証明書を提出できる者。または就職が内定し、内定先の企業等の就職内定書を提出できる者。
- （８） 以前就職していたが、現在一時的に離職している者。
- （９） その他、出願希望先の学部が事前に出願を認めた者（※下記「注意事項」に記載の事前審査が必要です）

注意事項

- ① 上記（６）において、在学期間には休学期間を含みません。
- ② 出願資格が外国学校を卒業した、または卒業見込みの場合、もしくは出願資格（９）によって出願する場合は、出願に先立って出願資格の事前審査が必要です。定められた**事前審査受付期間内**に（前掲「[2. 入学者選抜日程](#)」を参照）入試センターへ連絡をしてください。なお事前審査にあたっては、この期間内に出願書類のうち「学業成績証明書」および「講義要目（シラバス）」等を提出していただきます。事前審査に際して入学検定料を支払う必要はありません。
- ③ 出願資格（１）～（６）において、「卒業見込み」または「在学見込み」による出願資格にて出願し、本入学者選抜に合格した場合は、入学時までに入学者資格を満たしたことを確認するため、「卒業証明書」または「在学（または在籍）証明書」「成績・単位修得証明書」等のうち必要な書類を 3 月に提出していただきます。詳細は合格者に別途案内します。
- ④ 「卒業見込み」または「在学見込み」の者が入学時までに入学者資格を満たすことができない場合は、入学者選抜に合格しても入学が認められないのでご注意ください。
- ⑤ 出願資格に該当するかどうか不明な場合は、事前に入試センターまでお問い合わせください。

6. 試験会場

■ 東京千住キャンパス（東京都足立区千住旭町 5 番）

[アクセス MAP（交通案内）](#)

（※集合場所等は、1 号館にて当日ご案内します）



7. 試験内容

（１） 試験日および会場

	前 期	後 期
試 験 日	2025年10月18日（土）	2026年 3月 7日（土）
集合時刻	●機械工学科、情報通信工学科…………… 10時50分（10時20分より受付開始） ●電気電子工学科…………… 13時00分（12時30分より受付開始）	
集合場所	東京電機大学 東京千住キャンパス1号館（ 「6.試験会場」 参照） ※集合場所等は1号館で当日案内	

（２） 試験科目等・選考方法

・出願書類および以下の試験科目等により、多面的・総合的に合否判定します。

学 科	試験内容および時間	
電気電子工学科		13:30～ 個別面接（基礎学力の試問を行う）
機械工学科	11:20～12:20 小論文	13:30～ 個別面接（基礎学力の試問を行う）
情報通信工学科	11:20～12:20 「コンピュータ基礎」または 「通信工学基礎」から 1 科目選択 ※出願時に科目選択	13:30～ 個別面接

- 小論文試験：60 分、800 字
- 個別面接：1 人 20 分程度、5 段階評価
- 面接が終了した受験生から随時解散となります。

■ 出題範囲（情報通信工学科 筆記試験）

出題範囲	
「コンピュータ基礎」	コンピュータプログラミング、論理回路、計算機の構成と動作原理、機械語とアセンブリ言語、計算のアルゴリズム
「通信工学基礎」	フーリエ級数、フーリエ変換、歪と雑音、アナログ変調、デジタル変調、伝送媒体、多重化

8. 試験当日に関する注意事項

- (1) 試験当日は、交通機関の遅れ等を考慮し、集合時刻に間に合うよう十分余裕をもって来場してください。
万一、大規模な交通機関の遅れが発生した場合などは、本学 WEB サイト (<https://www.dendai.ac.jp/>) に
おいて、または出願時に登録したメールアドレスあてに受験対応等についてお知らせする場合があります。
- (2) 受験に際して宿泊を必要とする場合は、ご自身で手配をお願いします。
- (3) 試験当日は、筆記用具等のほか、インターネット出願サイトのマイページより印刷した受験票、生徒手帳等の身分証明書、
昼食^(※)を持参し、指定の集合時刻・場所にお越しください。
(※試験当日に「昼休憩」を挟まない場合は、昼食持参は不要です。)
- (4) 受験票には、表面・裏面ともに書き込みを行うことはできません（不正行為とみなす場合があります）。
- (5) 筆記試験において机の上に置くことができる物および使用できる物は、受験票のほかは以下の通りです。
 - ・筆記用具：シャープペンシル、黒鉛筆、鉛筆キャップ、鉛筆削り（電動式・大型・ナイフ類不可）、消しゴム。
 - ・時 計：時計機能だけのもの。電卓・辞書・端末等の機能があるものや、スマートウォッチ・スマートグラス等のウェアラブル端末、秒針音・アラーム音・振動音が鳴るものは使用不可。
 - ・そ の 他：メガネ、目薬（箱から取り出したもの）、ハンカチ、ティッシュペーパー（中身だけ取り出したもの）。
 - ・予め許可されたもの^(※)※ 試験中に座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋の使用を希望する場合は、試験開始前に試験監督者へ申し出て
許可を受けてください。これら以外のもの（持病の薬、補聴器など）を試験中に使用したい場合は、事前に「受験上の
配慮申請」により許可を受ける必要があります（[15 ページ](#)参照）。
- (6) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、その他の電子機器類は、試験時間中は必ず電源を切り、カバンにしまってください。試験中にこれらの音が鳴ることがあれば、カバンごと試験室外に持ち出します（カバンの中にしまっていない場合は、電
源のオン・オフに関わらず、不正行為とみなすことがあります）。
- (7) 筆記試験において次のことをすると、不正行為とみなすことがあります。不正行為と認められた場合は、その場で試験を中止
させることがあります（本選抜の受験が無効となり、また以降の本学入学者選抜の受験も認めません）。
 - ・カンニング（試験内容に関係するメモ等の持ち込みや受験票への書き込み、参考書・他の受験生の答案等を見ること、他
の人から答えを教わるなど）をすること。
 - ・使用を認められていない物を使用すること。
 - ・試験監督者の指示に従わず勝手に解答を始めたり、終了の合図があっても解答を続けたりすること。
 - ・試験時間中に答えを教えるなど、他の受験生に利益を与えるような行為をすること。
 - ・試験室において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
 - ・試験室において試験監督者の指示に従わないこと。
 - ・志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- (8) 試験中に許可されていないものを身に付けていたり、手に持っているなどした場合、不正行為とみなすことがあります。
- (9) 筆記試験において、試験開始時刻に遅刻した場合でも、試験終了時刻までは、試験途中からの受験を認めます。
- (10) 面接において、集合時刻に遅刻した者は、受験できないことがあります。
- (11) 受験生並びに教職員のマスク着用は「個人の判断」に委ねます。マスクを着用される場合は、本人確認の為に一時的に着
脱をお願いすることがあります。
- (12) 体調不良等により欠席した場合でも、原則として追試験や振替受験等の措置はございません。また、欠席・途中退室等の
場合も、入学検定料の返還は行いません。
- (13) 今後の社会的動向等の変化により、選考方法や実施方法に変更が生じる可能性があります。その際には、本学 WEB サ
イト (<https://www.dendai.ac.jp/>) にて通知いたします。

9. 合格発表

(1) 合格発表日

【前期】2025 年 10 月 27 日（月）13 時～

【後期】2026 年 3 月 19 日（木）13 時～

(2) 合否結果の確認方法

インターネット出願サイトのマイページより、合否の照会を行ってください。

- ※ 合格発表日より、出願者全員が合否結果を照会できます。
- ※ 合格者のみ、マイページから「合格者ポータルページ」にアクセスすることが可能となります。「合格者ポータルページ」からは、合格通知書および入学手続き金納入要項（振込依頼書を含む）をダウンロードおよび印刷してください。
- ※ 詳細は巻末の「合否照会の方法」をご参照ください。

10. 入学手続

(1) 入学手続き金納入期限

【前期】2025 年 11 月 21 日（金）

【後期】2026 年 3 月 25 日（水）

(2) 入学手続方法について

- ① 入学手続に際しては、合格発表日から入学手続き金納入期限までに、入学手続き金（入学金、授業料等）の納入が必須となります（詳細は、巻末の「入学手続の方法」をご参照ください）。入学手続き金の金額等は、「[11. 入学手続き金および初年度の学費等](#)」を参照ください。
- ② 入学手続き金の納入に際しては、所定の振込依頼書（「合格者ポータルページ」よりダウンロード・印刷）を利用し、金融機関窓口より振込みを行ってください。
- ③ **入学手続き金納入期限までに入学手続き金の納入を完了しない場合は、入学辞退となります（期限以後の納入はできませんので十分ご注意ください）。**
- ④ 入学手続き金の納入のほか、入学までに必要なその他の手続については、「合格者ポータルページ」にてご案内します。4 月の入学時まで引き続き「合格者ポータルページ」をご確認ください。
- ⑤ 入学に際しては、「誓約書・承諾書」のほか、連帯保証人（原則として父または母）による「保証書」の提出が必須です。書類の取得方法ならびに提出方法・提出時期等は、「合格者ポータルページ」にて案内予定です。
- ⑥ 入学手続後に入学を辞退する場合は、「合格者ポータルページ」上での入学辞退申請が必要です。なお、入学辞退に伴い、一度納入した納入した入学手続き金のうち入学金はいかなる理由があっても返還できませんが、授業料等については、所定の手続により返還申請が可能です（2026 年 3 月 31 日までに申請が必要です）。詳細は「合格者ポータルページ」にて案内します。

11.入学手続き金および初年度の学費等

- (1) 入学手続き時には、「入学金」「授業料」「受託諸会費」を納入していただきます。
- 2026(令和8)年度 編入学生の入学金および初年度の学費等（授業料・受託諸会費）は、下表のとおりです。
- 授業料は、入学手続きに前期分のみを納入していただきます。
- 工学部第二部は、「入学金」、「授業料」のうち「前期分の基礎額」、「受託諸会費」を納入していただきます。
- 受託諸会費は、入学手続きに納入していただきますが、現在未定のため2025(令和7)年度の金額を記載しています。
- (2) 納入済の入学金については、いかなる理由があっても返還できません。
- 学費等（授業料・受託諸会費）については、入学を辞退する場合、所定の返還申請手続きを行うことにより返還いたします（2026年3月31日までに申請が必要です）。
- 返還手続きの詳細は、合格者を対象に、本学インターネット出願サイト内の合格者ポータルページでご案内します（1月中旬頃掲載予定）。
- (3) 前期の授業料(履修単位従量額)は、前期の履修が確定してから納入していただきます。後期分の授業料は、後期の履修が確定してから、10月頃、本学ポータルサイトにご案内するとともに振込用紙を送付します。
- (4) 入学後、休学される場合は、休学在籍料として半期60,000円（工学部第二部は半期30,000円）の納入が必要です。

2年次編入学生 入学手続き金および初年度の学費等（授業料・受託諸会費） (単位：円)

		入学金	授業料		受託諸会費 ^{注2}	合計
			基礎額	履修単位従量額 ^{注1}		
工学部第二部 (全学科共通)	入学手続き金 (前期基礎額を含む)	130,000	148,050	入学後に履修が確定してから納入	18,120	296,170
	後期授業料	－	148,050	後期に履修が確定してから納入	－	148,050 + 履修単位従量額
	年額	130,000	296,100	13,400× 履修単位数	18,120	444,220 + 履修単位従量額

3年次編入学生 入学手続き金および初年度の学費等（授業料・受託諸会費） (単位：円)

			入学金	授業料	受託諸会費 ^{注2}	合計
			入学金	授業料		合計
				基礎額	履修単位 従量額 ^{注1}	
工学部第二部 (全学科共通)	入学手続金 (前期基礎額を含む)	130,000	148,050	入学後に履修が 確定してから納入	16,430	294,480
	後期授業料	－	148,050	後期に履修が 確定してから納入	－	148,050 + 履修単位従量額
	年額	130,000	296,100	13,400× 履修単位数	16,430	442,530 + 履修単位従量額

注1：1単位13,400円に履修単位数を乗じた履修単位従量額を納入していただきます。

例：年間36単位履修した場合は442,530 + (13,400×36) =924,930円（初年度）となります。

注2：受託諸会費…後援会費、自治会費、校友会費積立金、学生教育研究災害傷害保険、学研災付帯賠償責任保険

受託諸会費名称	内容
後援会費	後援会は在学生の父母・保証人等を会員とする団体であり、会員・在学生に対して様々な支援事業を行っています。在学中に毎年1回、会費をお支払いいただきます。
自治会費	自治会は全学生により構成される団体です。本学も学生による自主的な課外活動等を全面的に支援しております。在学中に毎年1回、会費をお支払いいただくほか、入学時のみ入会金をお支払いいただきます。
校友会費積立金	校友会は卒業生・在学生により構成される団体であり、本学と連携して学園の発展を支援しています。在学中に毎年1回、積立金をお支払いいただき、卒業後は校友会費に充当されます。
学生教育研究災害傷害保険料 (学研災)	学研災は学生生活において被った災害に対して必要な給付を行う補償制度です。入学時に正現在学期間分の保険料をお支払いいただきます。
学研災付帯賠償責任保険料 (学研賠)	学研賠は学生生活において他人にケガを負わせた場合や他人の財産を損壊した場合等に、賠償責任を負担することにより被る損害を補償する制度です。入学時に正現在学期間分の保険料をお支払いいただきます。

12.3年次以降または4年次の学費等

<参考>

3年次以降または4年次の学費は下表のとおりですが、留年した場合の学費等（授業料・受託諸会費）は、正規進級学年次の金額が適用されます。

学費は、一括(工学部第二部を除く)もしくは前期・後期の年2回に分けて納入していただきます。

2年次編入学生 3年次以降の学費等（授業料・受託諸会費）（年額）

（単位：円）

	学年次	授業料		受託諸会費 ^{注2}	合計
		基礎額	履修単位 従量額 ^{注1}		
工学部第二部 (全学科共通)	3年次	296,100	13,400× 履修単位数	未定	296,100 + 履修単位従量額+受託諸会費
	4年次	296,100	13,400× 履修単位数		296,100 + 履修単位従量額+受託諸会費

3年次編入学生 4年次の学費等（授業料・受託諸会費）（年額）

（単位：円）

	学年次	授業料		受託諸会費 ^{注2}	合計
		基礎額	履修単位 従量額 ^{注1}		
工学部第二部 (全学科共通)	4年次	296,100	13,400× 履修単位数	未定	296,100 + 履修単位従量額+受託諸会費

注1：1単位13,400円に履修単位数を乗じた履修単位従量額を納入していただきます。

例：年間36単位履修した場合は296,100 + (13,400×36) + 受託諸会費の合計額が年間の学費となります。

注2：受託諸会費…後援会費、自治会費、校友会費積立金

13.「社会人課程（実践知重点課程）」

社会人課程（実践知重点課程）は、これまでの社会人経験を活かし、さらなるスキルアップ・キャリアアップを図る課程です。「働きながら学ぶ学生」のために、学年にとらわれない履修制度を採用しています。

(1)実践知とは

ものづくりの現場で適切な判断を下すことができる能力を表します。〈実践〉の主体は「企業（現場）」に、〈知〉の主体は「大学」にあると考えられます。大学での学修〈知〉だけで、一人前の技術者がすぐに育つわけではありません。企業における OJT〈実践〉を通して、技術者は成長し育っていきます。このため、技術者が一人前になるには、一般的に時間がかかります。実践知重点課程では、〈知〉と〈実践〉との懸け橋になって、プロ技術者（「実践知リーダー」）の早期育成を目指します。



(2)学びの特徴

企業出身の教員が中心になって担当する実践知重点科目を配当し、より職業実践力を高めます。

- ものづくりの上流から下流までストーリー性を持たせた科目群
- 電気・機械・情報を中心とした専門分野横断型の科目群
- 技術者のスキルアップ・キャリアアップを図る科目群

社会人課程の詳細はこちらからご確認ください。

<https://phronesis.dendai.ac.jp/>

(3)社会人課程（実践知重点課程）の適用事項

- ①上級学年の科目を履修可能（卒業研究に相当する科目、教職課程科目を除く）。
- ②受入先指導教員との合意があれば、2 年次より研究室に所属し研究活動を行うことが可能。
- ③申請により、工学部第二部の所属学科以外の科目を履修可能。
- ④成績による進級条件は無し。
- ⑤本学指定の放送大学科目を「放送大学との単位互換制度」により履修修得した場合、卒業所要単位として算入可能。
- ⑥実践知プログラム（履修証明制度）に自動登録され、卒業時に実践知プログラムの修了要件を満たしている場合は、学位記に加え履修証明書を発行。また、「実践知重点科目」を優先的に履修することが可能。

(4)社会人課程（実践知重点課程）への所属要件（下記のいずれかの条件に該当すること）

- ①入学時において、企業等での勤務経験が 3 年以上の者
 - ②入学時において、企業等で 3 年未満の勤務経験があり、入学後も引き続き企業等に勤務する予定である者
 - ③入学時において、過去に企業等での勤務経験が 1 年以上 3 年未満あり、満 25 歳以上の者
- ※ここで言う勤務経験とは、技術系企業での勤務経験を想定しています。（技術系業務に直接または間接的に携わった経験を含む）また、高等学校の実習助手等も含むものとします。
- ※上記①または③においては、入学後の就業は問いません。

(5)社会人課程（実践知重点課程）への所属変更について

工学部第二部の入学時点では、入学者全員「一般学生課程」の所属となります。「社会人課程（実践知重点課程）」に所属するためには、所属変更の手続きが必要です。入学後の社会人課程ガイダンスにおいて、所属変更手続きの案内があります。

※上記以外の履修方法・成績評価については一般学生課程と同様になります。社会人課程所属であることによる優遇はありません。

14.入学後に使用するパソコン

- 本学では、ノートパソコンを授業中および予習・復習等の勉学に活用する教育を行っているため、入学後は学生各自でノートパソコンを保有する必要があります。
 - 準備していただくノートパソコンの機能および性能（スペック）、学科推奨機種等の詳細は、合格者（入学予定者）を対象に、本学インターネット出願サイト内の合格者ポータルページ等より、1月にお知らせします。
- ※ 入学後に、ノートパソコンの購入を含む、自己資質向上を目的とする学生を対象として、本学独自の奨学金制度（東京電機大学学生支援奨学金/貸与）が用意されています。詳細は入学後、学生厚生担当窓口にご確認ください。

15.入学前準備教育の実施(前期日程の合格者対象)

本学では、特別選抜（社会人）前期日程の合格者（入学予定者）に対し、数学、英語、理科の基礎学力向上と大学の専門教育の基礎として必要な知識を身に付けることを目的に「入学前準備教育」を実施しています。この講座では DVD または WEB による映像教材をもとに自宅で学習し、レポート課題、添削指導などにより理解度を深めていきます（実施科目・教育方法・受講料は学科により異なります）。入学予定者は特段の事情がない限り受講してください。

受講料については、費用の一部を大学で補助いたしますが、受講者には2万円から3万円のご負担をお願いすることになります。詳細は、合格発表後の12月以降に本学インターネット出願サイト内の合格者ポータルページ等よりご案内いたします。

16.その他

（１）障害等がある方への受験上の配慮および入学後の支援（合理的配慮）について

本学受験に際し、障害ならびに病気・負傷等およびその他事由により、受験上の配慮を必要とする場合は、以下のWEBサイトからの申請が必要です。必要な方は、原則として出願開始日の2週間前までに申請してください。

<https://www.dendai.ac.jp/about/admission/undergraduate/gouritekihairyō.html>

なお、本学への入学に際して、障害のある方などで、修学上の支援（合理的配慮）を必要とする場合の事前の確認方法等についても、上記のWEBサイトにてご案内しております。

（２）高等教育の修学支援新制度について

本学は、文部科学省「高等教育の修学支援新制度」の対象校として認定されています。また、全学部が本制度第Ⅳ区分（私立理工農系）の対象機関です。

本制度は、大学等における修学の支援に関する法律に基づき、経済的な理由で進学や修学を断念することがないよう、所定の要件を満たした学生を対象に、授業料および入学金の減免ならびに給付型奨学金の支援を受けることができるものです。

原則として、日本学生支援機構の給付型奨学金に申請し、第Ⅰ～Ⅳ区分、多子世帯に採用となった方が、本制度における授業料等減免の対象者として認定されます。

給付型奨学金の採用候補者は、入学後に各キャンパスの学生厚生担当窓口にて、給付型奨学金ならびに入学金および授業料減免の申請を行ってください。申請手続は、例年4月上旬頃に「進学届」の提出等となります。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/yoyakukouhoshu/index.html>

また、高等教育の修学支援新制度は、入学後に新規申請を行うことも可能です。いずれの場合も、入学金および前期分授業料の減免対象者として認定された後、減免相当額を還付（例年7月～8月頃予定）します。

（３）国の教育ローン（日本政策金融公庫）制度について

本学に入学を希望する方の保護者の方は日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込むことができます。「国の教育ローン」は、教育に必要な資金を融資する公的な制度です。申し込みから審査までに時間を要する場合があるので、合格発表前に関わらずお早めに申し込みください。

詳細は、下記日本政策金融公庫の WEB サイトをご覧ください、教育ローンコールセンターに直接お問い合わせください。

日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター

T E L : 0570-008656 または 03-5321-8656（月～金 9:00～19:00）

日本政策金融公庫 国の教育ローン WEB サイト

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/jippan.html>

（４）日本以外の国籍を有する方へ

日本国以外の国籍を有する者は、本学入学時に出入国管理および難民認定法に基づく本邦で活動するために必要とされる適切な在留資格を保有している必要があります。在留資格に関してご不明な点があれば、日本国の出入国在留管理庁にお問い合わせください。

なお、工学部第二部（夜間部）に入学する場合、法令により本学において在留資格「留学」の取得および更新はできません。

インターネット出願の手引き

出願は、この手引きに従って以下の手順で行ってください。

インターネット出願登録だけでは出願が完了しません。

必ず「志願票」および出願書類を郵送してください。

〔出願手順〕

- STEP 1 予め写真データを準備してください
- STEP 2 インターネット出願サイトで必要事項を登録してください
- STEP 3 入学検定料を納入してください
- STEP 4 出願書類を郵送してください
- STEP 5 出願が受理されるまでお待ちください
- STEP 6 受験票発行日に受験票を確認してください

■ インターネット出願における注意事項

- インターネット出願登録で不具合が起きた時は、必ず東京電機大学入試センターまでお問い合わせください。特に出願期間終了後は一切の対応ができかねますので、必ず出願期間内に余裕をもってご連絡ください。
- この手引きに掲載している画面の構成や内容は変更される場合があります。実際の画面の指示に従って操作してください。

STEP1 予め写真データを準備してください

インターネット出願登録の過程で、顔写真データをアップロードする手順があります。
予め写真データを準備してください。

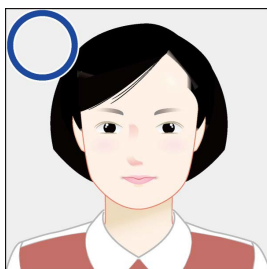
〔登録する写真データの要件〕

- ファイルサイズが 20MB 以下であること。
- ファイル形式は JPEG（拡張子「.jpg」「.jpeg」）もしくは PNG（拡張子「.png」）であること。
- 縦横の比率は任意です（インターネット出願登録の際に、画面上で確認しながら指定する比率に切り抜きます）。

〔注意点〕

- 出願 3 ヶ月以内に撮影したもので、上半身、正面、脱帽、背景は無地に限ります。
- 個人が特定しづらいもの、およびアプリ等で加工したものは受付できません。
- 出願時にアップロードした写真は、本学に入学した場合に学生証の写真として使用しますので、私服をおすすめします。
- 紙の写真は使用できません。また、紙の写真をスマートフォン等で撮影したものも使用できません。
必ず本人を直接撮影してください。

〔適切な写真の例〕



- * 背景は無地（白、青、またはグレー）の壁をバックに撮影してください。
- * 壁に近づきすぎると影が濃く出て輪郭が分らなくなる恐れがあります。
- * 蛍光灯の下で撮影すると顔に影がかかってしまう恐れがあります。

〔適切でない写真の例〕 以下のような写真は受付できません。



背景や顔に影がある



枠からはみ出ている



小さく写っている



背景が無地でない／他の物が写り込んでいる



ぼやけている



髪で目元や顔の輪郭が隠れている



正面を向いていない



照明がメガネに反射して目元が鮮明でない

STEP2 インターネット出願サイトで必要事項を登録してください

インターネット出願サイトは出願開始日の **10:00** から出願登録ができるようになります。
出願期間最終日は、**17:00** まで登録が可能です。それ以降は出願登録できませんので注意してください。

STEP2-（1） 本学 WEB サイトから、インターネット出願サイトにアクセスしてください。

出願期間中は、本学の WEB サイトに「インターネット出願サイト」にリンクしたバナーを掲出します。本学の WEB サイトで、出願する選抜の最新の情報を確認したうえでバナーをクリックして、「インターネット出願サイト」へ移動してください。

〔東京電機大学 受験生・高校生の方〕

<https://www.dendai.ac.jp/prospective-students/>



※バナーのデザインは変更される場合があります。

STEP2-（2） 画面の指示に従って必要事項を入力してください。

マイページを作成後、新規出願や出願履歴の確認等を行うことができます。また、出願登録及び入学検定料納入完了後には志願票や受験票の印刷、合格者ポータルページの参照等を行うことができます。



①出願登録開始
(マイページ登録)



②マイページ
(出願する選抜・学部・学科・学系を選択)



③出身校の登録
(※選抜種別によってはこの画面を利用しない場合もあります)



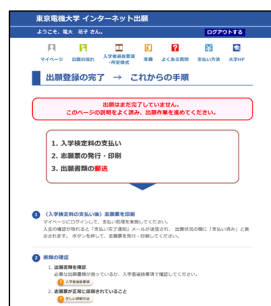
④個人情報等の登録



⑤写真の登録



⑥出願登録内容の確認



⑦登録完了画面
(まだ出願は完了していません)



⑧マイページに戻る
(STEP3 入学検定料の納入に進む)

※ 本学システムで扱うことができない漢字は、受験の際に使用することができません。
利用できない漢字を入力した場合は出願登録画面でエラーとなりますので、代替の漢字を使用してください。

STEP3 入学検定料を納入してください

※ 総合型選抜（はたらく学生）は入学検定料が免除されるため、このSTEP 3の手順は必要ありません。出願登録後すぐに志願票が印刷できるようにしますので、STEP 4に進んでください。

出願登録が完了したら、マイページに戻り、「出願登録を完了して支払う」ボタンを押してください。画面の指示に従って支払い方法を選択・確定し、各支払い方法に従って入学検定料を納入してください。

①マイページで「出願登録を完了して支払う」を押す

②支払い方法を選択する

④納入が完了すると「支払い済み」が表示され、志願票が出力できるようになる

③入学検定料を納入する

お支払い方法

コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy(ペイジー)のいずれかでお支払いください。

コンビニエンスストア

現金支払い

コンビニ設置のATMは利用できません。コンビニでは現金のみの取扱いとなります。

ローソン・ミニストップ
LAWSON mini stop

[Loppi]

[各種番号をお持ちの方]を選択

[受付番号(6桁)]を入力し、[次へ]ボタンを押す

お申込み時に登録した電話番号を入力し「次へ」を押す

内容確認後、「了解」ボタンを押す

端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い

ファミリーマート
FamilyMart

[Famiポートまたはマルチコピー機]

[代金支払い]を選択

Famiポート:
[各種番号をお持ちの方はこちら]

マルチコピー機:
[番号入力]

Famiポート:[企業コード][注文番号]
マルチコピー機:[第1番号][第2番号]

端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い

デイリーヤマザキ
ヤマザキ

[レジへ]

レジで「オンライン決済」を申し込む

レジ画面で決済番号を入力

内容確認後、レジでお支払い

セイコーマート
Seicomart

[レジへ]

レジで「インターネット支払い」と伝える

お客様側のレジ画面にて
[受付番号][確認番号]を入力

支払い内容の確認画面が表示

OKを押してお支払い

セブンイレブン
7-Eleven

[レジへ]

店員の方へ「インターネット支払い」をする旨を伝え、「払込票番号」を伝えます。発行した「払込票」を渡しても構いません。

お支払い

※支払方法、コンビニは変更になる場合があります。
※店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

金融機関ATM(ペイジー)

現金支払い/キャッシュカード

クレジットカード

ゆうちょ銀行・pay-easy対応ATMを利用

[税金・各種料金(ペイジー)]を選択

収納機関番号を入力

お客様番号・確認番号を入力

支払い方法を選択
(現金またはキャッシュカード)し、
検定料を支払う

pay-easy

※現金取扱いの場合は、検定料の総額が10万円未満の場合のみ支払いが可能です。10万円を超える場合は、キャッシュカードを利用してください

VISA mastercard JCB American Express Diners Club

VISA, Master, JCB, American Express, Diners

※カードの名義人は受験生本人でなくとも構いません

■注意事項

- **支払方法を確定すると、実際の入金の有無に関わらず出願内容の変更・取消・修正はできなくなります。支払方法の確定をする前に必ず出願内容を再確認してください。**
- **ローソン・ミニストップ・セイコーマート支払いの場合は、マイページに入金情報が反映されて志願票が印刷できるようにになるまでに最長で2時間程度を要する場合があります。**この反映までの時間を理由とした出願期限の延長はいたしませんので、余裕をもって出願手続きを行ってください。
- 一度納入された入学検定料は返還しません。ただし、本学が定める入学検定料返還事由に該当し、所定の方法で行った申請が本学によって受理された場合のみ、入学検定料を返還します。
詳細は以下の本学ホームページよりご確認ください。

[東京電機大学入学者選抜/大学院入試 入学検定料返還申請について]

https://www.dendai.ac.jp/about/admission/undergraduate/kenteiryuu_henkanshinsei.html



STEP4 出願書類を郵送してください

※ 出願書類を所属の学校・団体へ提出するよう指定されている選抜については、個人で郵送せずその指定に従ってください。

出願登録が完了し、入学検定料を納入すると、「志願票」が印刷できるようになります。



「志願票」と、出願に必要な書類（本要項内の「出願書類」の項目を参照）を本学へ郵送してください。例え出願登録を完了し入学検定料を納入していても、定められた期限までに「志願票」および出願書類一式を送付しないと出願となりません。

〔郵送方法〕

出願登録完了後、マイページより「志願票」と共に「宛名ラベル」を取得できますので、市販の**角型2号の封筒**に印刷した「宛名ラベル」を貼り、「志願票」および出願書類一式を入れて、必ず**郵便局の窓口より簡易書留・速達**で郵送してください。

STEP5 出願が受理されるまでお待ちください

出願状況は、マイページに表示されます（メール等での通知はいたしません）。出願状況が「受理」に変わるまで、最長で受験票発行日までかかります。

出願書類の郵送状況は日本郵政の郵便追跡サービスでご確認ください。ご自身で具体的な不備があったことに気付いた場合を除き、受験票発行日より前に受理状況をお問い合わせいただくことはご遠慮ください。

STEP6 受験票発行日に受験票を確認してください

受験票が発行されていない場合は受験できません。必ずマイページ上で受験票が発行されたことを確認してください。

- 受験票は、インターネット出願登録、入学検定料の納入、出願書類送付の全てを完了させ、本学で出願書類が受理された方のみ、**受験票発行日の13:00**以降にマイページからPDFファイルとして取得できるようになります。紙の受験票は発行しません。また、本学からハガキ等で受験票を郵送することはありません。
- 受験票発行日を過ぎてもマイページから受験票が取得できない場合は、必ず東京電機大学入試センターに電話で連絡をしてください。受験票が発行されていない場合は受験できません。
- 試験当日は、必ず**A4サイズ・タテ向き**で印刷した受験票（白黒・カラーいずれでも可）を試験会場に持参してください。スマートフォンの画面提示等では受験できません。

〔受験票の取得方法〕

マイページから「受験票を表示する」のボタンを押して、受験票を取得してください。



東京電機大学 入試センター	
受験票	
受験票番号	
氏名	
性別	
生年月日	
受験科目	
受験会場	
TDU 東京電機大学 〒100-8558 東京都千代田区千代田1-10-1 東京電機大学入試センター TEL 03-5284-5151	

合否照会の方法

合否発表は以下の方法で行います。

発表方法	合否発表日時	発表対象者
WEB 合否照会 (マイページより)	合格発表日当日 13:00 ~	全志願者

東京電機大学 インターネット出願

ようこそ、電大 花子 さん。 ログアウトする

TOPページ 出願の流れ 入学希望校・所定様式 準備 よくある質問 支払い方法 大学HP

マイページ

別の入試を出願登録する 出願一覧

登録内容の変更届

受験票を表示する 合否の照会

合格者ポータル

出願一覧

登録番号: 8110008 削除 この出願内容の詳細 志願票の出力

登録日時:

◆出願状況

出願種別	現在の状況	出願に関するお知らせ
学校推薦型選抜 (公募) 工学部 電気電子工学科	合否発表中	合否を発表中です。 このページ上部の「合否照会」ボタンから合否を照会してください。「入学手続き」ボタンは合格者のみ、合格発表からおよそ30分後に押せるようになります。 ▲合格し、かつ入学の意思がある場合は期限までに必ず入学手続きを行う必要があります。

◆検定料の支払い状況

- ① マイページにログインして、「合否照会」のボタンを押してください。
- ② 移動先のページの指示に従って、合否を確認してください。

※画面の構成は変わる場合があります。実際の画面に従って操作してください。

注意事項

- 合格発表は、志望した学科・学系の受験番号で発表します。
- 電話・メール等による合否結果についての問い合わせには一切応じられません。
- 表示内容の正確性には万全を期しておりますが、個々の閲覧環境が原因で表示に乱れがあっても、本来の合否結果が変更されることはありません。
- 合格通知書は送付されません。合格者ポータルページから電子ファイル（PDF）が取得できます（次頁の「入学手続きの方法」を参照）。

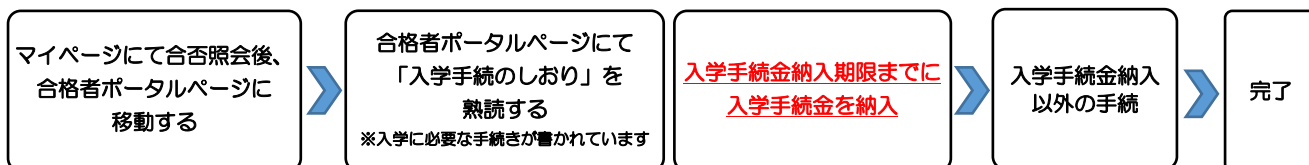
合否照会が続いて行うこと

- 入学の意思がある場合は、合否照会が続いて、定められた期限までに入学手続きを行う必要があります。次頁の「入学手続きの方法」に沿って手続きを行ってください。

入学手続の方法

入学手続きは、受験生自身で「合格者ポータル」ページ上での案内と掲載資料を確認のうえ、進めていただきます。期限までに手続きを行わない場合は入学辞退者として扱いますので十分に注意してください。

入学手続の流れ



〔合格者ポータルへの移動方法と入学手続について〕



- ① 予めマイページにて合否照会を行ってください（前頁を参照）。
- ② 合格者ポータルページへの入り口ボタンは、合格者のみが、各選抜の合格発表後 30 分程度で押せるようになります。ボタンが押せるようになったら、合格者ポータルページに移動してください。
- ③ まず最初に、合格者ポータルページに掲載されている「入学手続のしおり」を熟読してください。入学に必要な具体的な手続はすべてこれに記載されています。
- ④ 「入学手続のしおり」で説明されている、各種の書類（合格通知書、入学手続金納入要項、入学手続金振込依頼書等）は、合格者ポータルページから電子ファイル（PDF）で取得できます。

※画面の構成は変わる場合があります。実際の画面に従って操作してください。

注意事項

- 合格者であるにも関わらず、合否発表後 30 分以上経っても合格者ポータルページに移動できない場合は、すぐに本学入試センターへ電話にてお問い合わせください。パソコンや出願サイトの不具合も含め、いかなる理由があっても手続期間の延長はいたしません。お問い合わせは必ず手続期間内に余裕をもって行ってください。
- 入学の意思がある場合は、必ず合格した選抜種別の入学手続期間内に入学手続金を納入してください。入学手続期間内に入学手続金の納入を完了しない場合は、入学辞退者として扱います。